



人権と平和は
21世紀のキーワード

〒720-0061 福山市丸之内1-1-1
TEL 924-6789 FAX 924-6850

jinken-heiwa-shiryokan@city.fukuyama.hiroshima.jp

企画展 2015年1月20日(火)～3月25日(水)

『忘れてはならない東日本大震災』 ～あの日の記憶と子どもたちの声～



【陸前高田市一本松】桑野千春さん撮影

2011年3月11日、東日本大震災が起こりました。あの日からもうすぐ4年。現在の被災地の様子をパネル写真で展示します。あわせて、福島県の子どもたちが震災当時の状況を書いた作文も展示し、未曾有の災害が子どもたちの心に残したつめ跡や、ふるさとへの思いを紹介します。

また、福山市社会福祉協議会から、ボランティア活動の様子などもパネル展示します。

今、改めて「東日本大震災」に向き合い、私たち一人ひとりに何ができるか考えあいます。

企画展関連事業

講演会 『東日本大震災被災地を巡って』 ～子どもたちの思いを大切にしながら～

講師の桑野さんは、福山市内の小学校の養護教諭です。阪神・淡路大震災、そして東日本大震災、なんとかしながらはと思いつつも、すぐには行動できませんでした。そして、ついに一昨年(2013年)12月、ボランティアバスに乗って宮城県へかけつけました。

今も続く、被災地の子どもたちとのかかわりをお話します。

と き：2月15日(日)
13:30 から

ところ：福山市人権平和資料館
講師：桑野千春 さん



「風の電話」岩手県大槌町吉里吉里地区。

電話ボックスには、線のつながっていないダイヤル式の黒電話があります。電話の脇のノートには亡くなった人への思いがづらわれています。

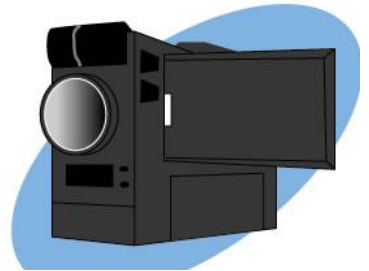
入場無料

『所蔵ビデオ・DVDリレー上映会』のご案内

2015年（平成27年）は、戦後70年・被爆70年。また、国の同和対策審議会答申が出されて50年の節目の年にあたります。

福山市人権平和資料館では、今年も、人権の確立と恒久平和の実現が、私たちの生活にとって最も基本となる大切なことであることを、多くの皆さんと一緒に学びあっていきたいと思ひます。

次の日程で上映しますので、ご家族でご鑑賞ください。



◆ 会場は、いずれも福山市人権平和資料館2F企画展示室です。（問合せ先：924-6789）

日にち	時間	タイトル	内容
1月25日 (日)	1回目 11:00 ～	①アニメ「鬼の子とゆきうさぎ」 (22分)	① 鬼の子は夜明けの嵐の中を走ります。 たいせつなものをとどけるために！
	2回目 13:30 ～	②アニメ「1人ぼっちの狼と7匹の子やぎ」(18分)	② やさしい心で人に接すれば、その人もきっと やさしい心で応えてくれるでしょう
2月1日 (日)	1回目 11:00 ～	①アニメ「100ばんめのサル」 (17分)	① 地球を死の惑星から守るために、一匹のサルが いもを洗って食べ始めました。いもを洗って 食べるサルが100匹になったとき、不思議な 現象が起こりました。
	2回目 13:30 ～	②アニメ「一つの花」(23分)	② 1944年（昭和19年）の夏、いつもお なかをすかしている2歳のゆみ子。最初に覚 えた言葉は、「一つだけ、ちょうだい」でした。
2月22日 (日)	1回目 10:00 ～	アニメ「満蒙開拓と少年たち 蒼い記憶」(90分)	満蒙開拓青少年義勇軍の送り出しが始まったのは 1938年（昭和13年）。14歳から15歳前後の少年をソ連 国境に送り、開拓と警備にあたらせました。「希望の大地」 で二人の少年の見たものは何だったのか。
	2回目 13:30 ～		
3月1日 (日)	1回目 10:00 ～	映画「橋のない川」(139分)	舞台は明治・大正の奈良の被差別部落。そこに 生まれた主人公の兄弟の成長を通して、真の人間の豊 かさとは何かを問いながら、全国水平社結成に至るま での人々の闘いを描きます。
	2回目 13:30 ～		
3月15日 (日)	1回目 11:00 ～	①アニメ「やさしいオオカミ」 (15分)	① 悪の代表・暴力の代名詞にされているオオカミ。 実はやさしい心を持ち、本当の強さを持っていたの です。
	2回目 13:30 ～	②アニメ「負けるな千太」 (24分)	② 誰の心の中にもいじめ虫がいる。素直な心で いじめを考える、ある夏の物語。